

# ロジカル・シンキング

照屋華子・岡田恵子著 東洋経済新報社

PA班  
油野奈菜 苅谷萌 中川亜也羽  
浜田倫子 松野峻典



大阪市立大学商学部  
宮川研究室

# 目次

1. ロジカルシンキングとは
2. 手段①MECE
3. 手段②So what?/Why so?
4. 論理の組み立て方
5. ケースワーク
6. 総括
7. あとがきと感想

# 自分の考えを相手に伝える

自分の考えや気持ちを相手に100%  
忠実に伝えることは… 難しい!!!

～なぜなら～

- ・感情的になり何を伝えたいのかわからない
- ・まず自分の考えを整理できていない
- ・結論の説得力に欠ける

e.t.c.

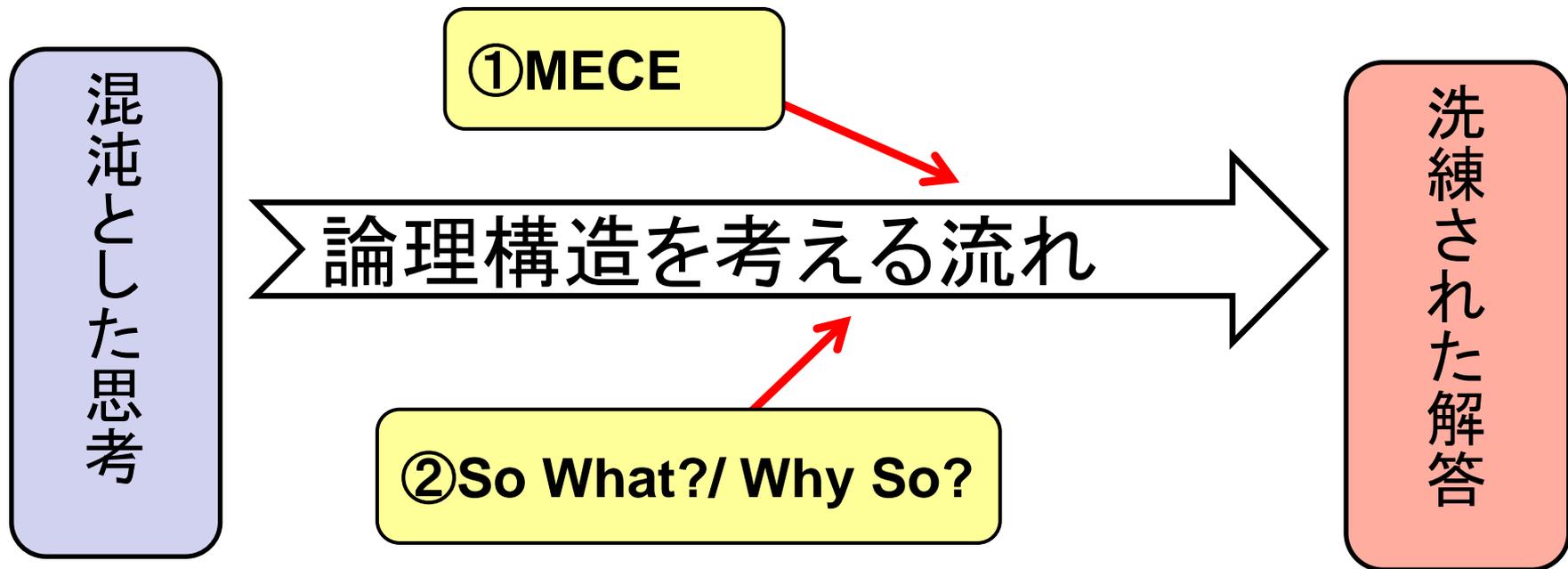
# その解決策

思考を整理し、説得力のある答えを  
わかりやすく伝える方法とは・・・

**ロジカルシンキング！！！！**

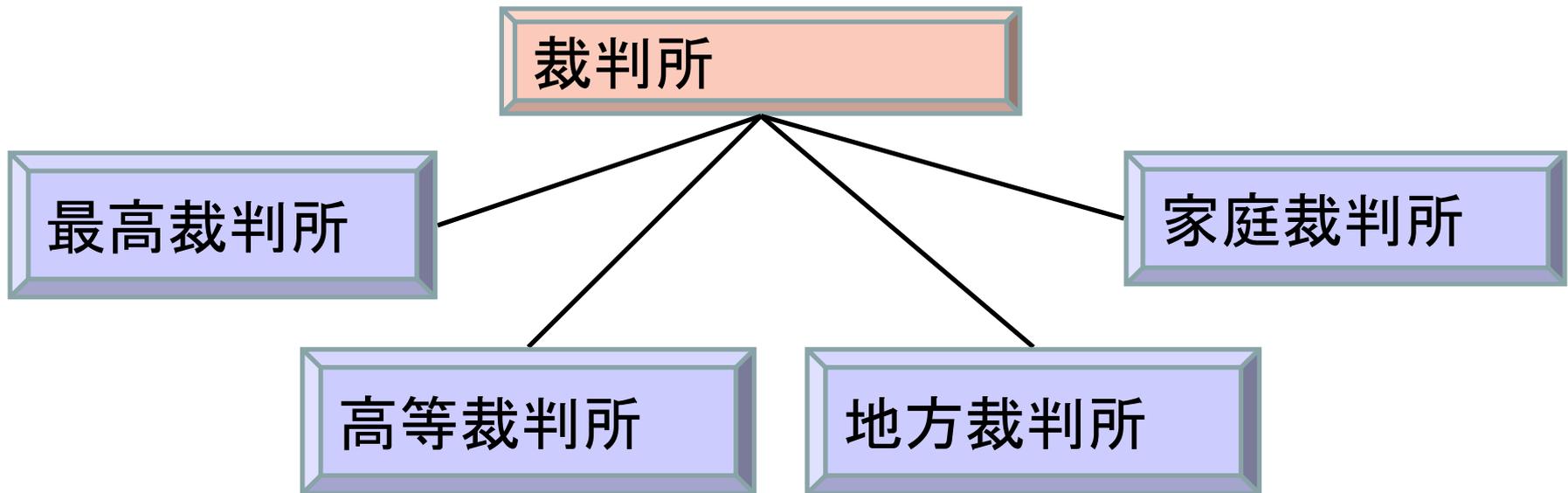
# ロジカルシンキングとは

ある課題に対し、導き出した「答え」までの流れを論理的に構造化し示すことで、意見をわかりやすく伝達する技術



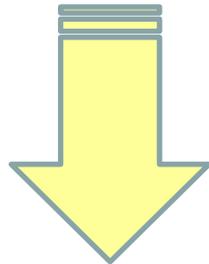
# ① MECE

結論までの流れを自然に理解してもらえよう、  
話に**抜けなく、漏れなく、ダブリがない**か  
確認してから説明すること。



# MECEアプローチのメリット

- ① 抜け・漏れ・ダブりのチェック作業が大幅に省ける  
(例: 羅列アプローチ・仕分けアプローチ→重複するため作業増)
- ② 問題の全体像、その構成要素が把握できている
- ③ 自分の議論の土俵に相手を乗せやすくする



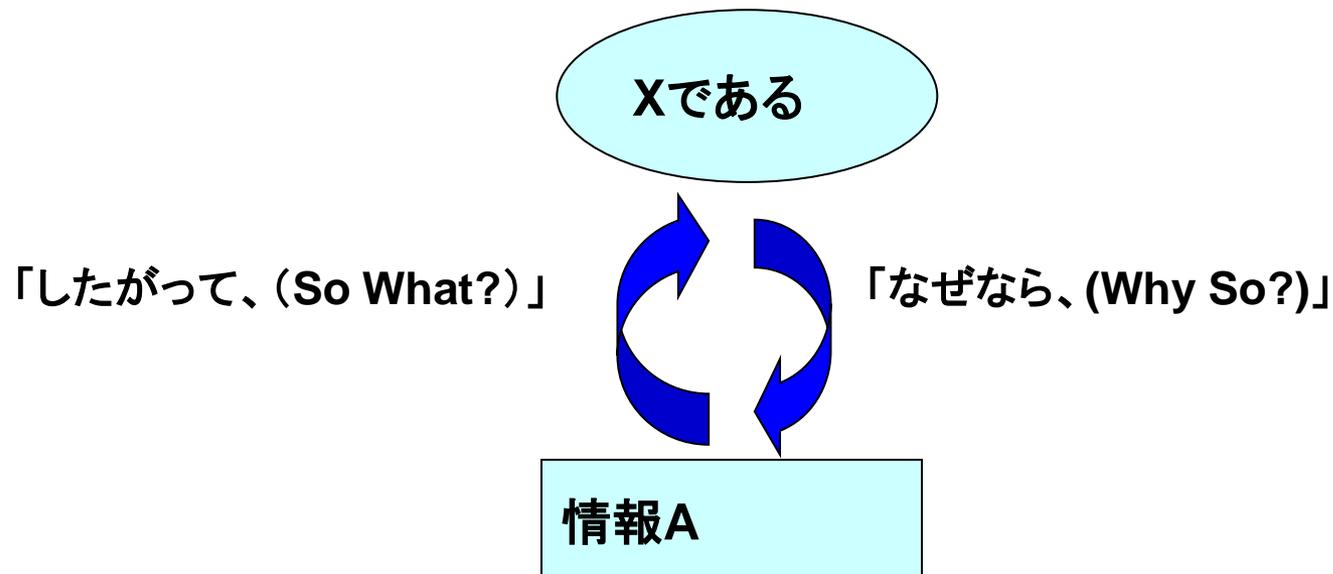
より効率的に、

説得力ある結論を導き出せる!

## ② So what? / Why So?

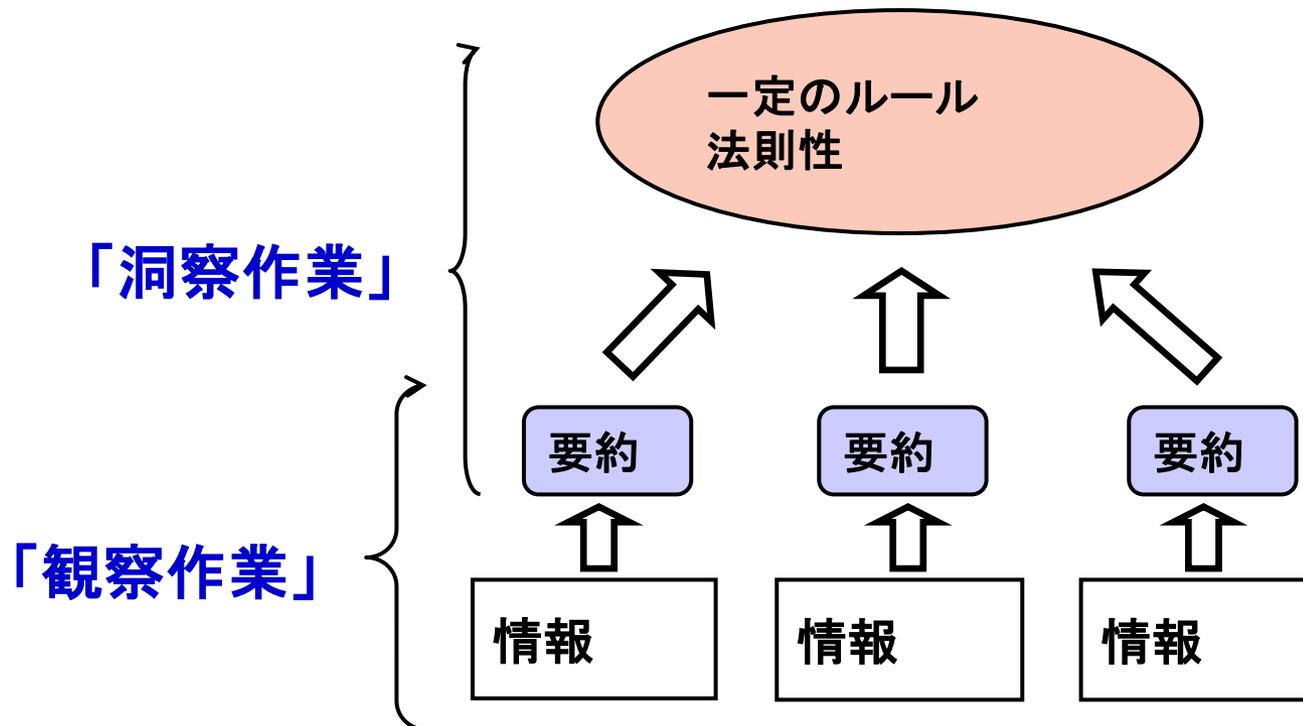
**So What?** : 手持ちの情報や材料の中から、  
「結局どういうことなのか？」を  
抽出する作業

**Why So?** : So What?した要素をきちんと説明  
できるよう、検証、確認すること



# 2種類のSo What?/Why So?

- ①「**観察**」情報を要約する
- ②「**洞察**」その要約から一定のルールや法則性を導き出す



(ご注意) 本資料は大阪市立大学商学部宮川研究室におけるゼミ用教材を目的に作成したものです。資料には事実ではなく仮説として設定された内容が含まれています。これ以外の目的で使用することは固くお断りします。

**[MECE] + [So What? / Why So?]**

で「**論理**」を作る

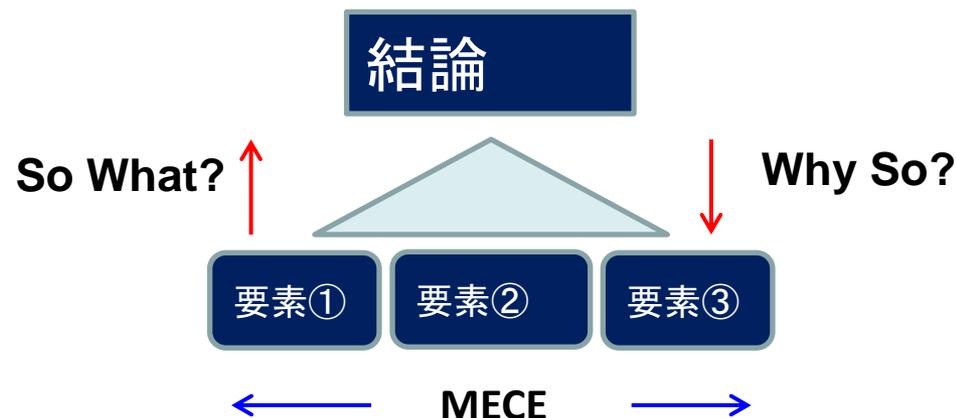
# 論理の要素の条件

要素が満たすべき条件3つ!

①結論 = 課題(テーマ)の「答え」

②因果関係(縦) ⇨ So What?/ Why So?

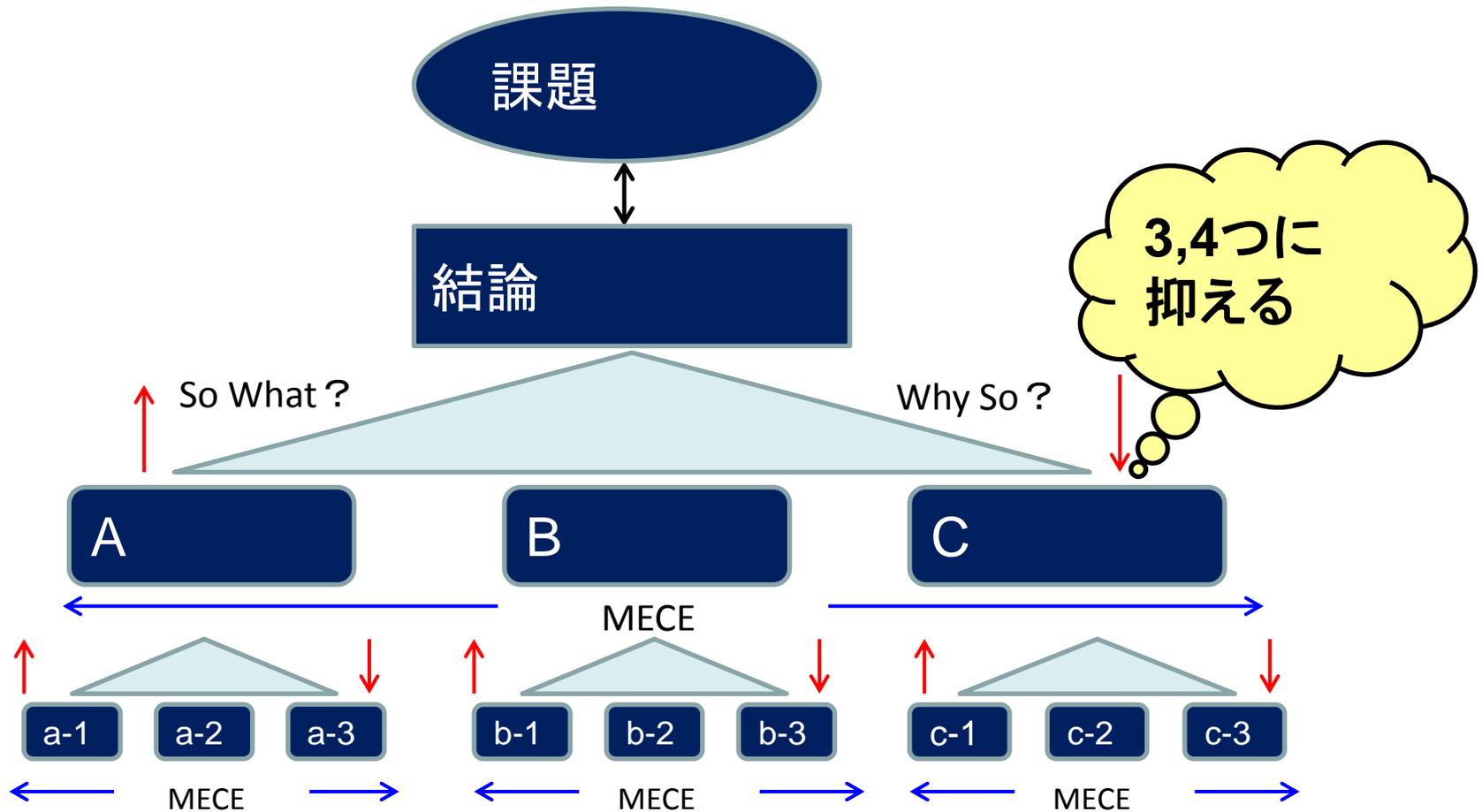
③構成要素(横) ⇨ MECE



(ご注意) 本資料は大阪市立大学商学部宮川研究室におけるゼミ用教材を目的に作成したものです。資料には事実ではなく仮説として設定された内容が含まれています。これ以外の目的で使用することは固くお断りします。

# MECEとSo What?/Why So? を組み合わせた論理構造

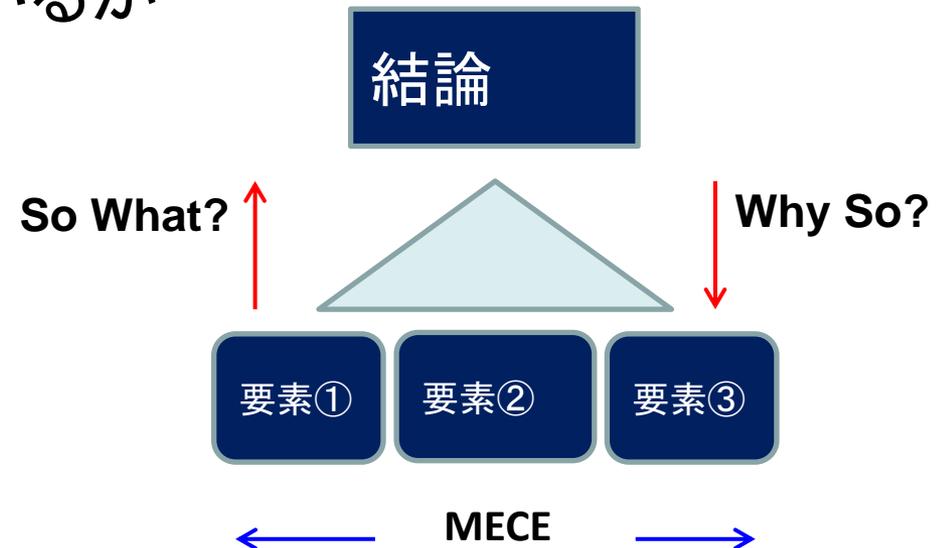
説得には、コンパクトな論理が望ましい！



(ご注意) 本資料は大阪市立大学商学部宮川研究室におけるゼミ用教材を目的に作成したものです。資料には事実ではなく仮説として設定された内容が含まれています。これ以外の目的で使用することは固くお断りします。

# ケースワークに入る前のおさらい

1. 問題の意図を確認する
2. MECE (横) で要素が **抜けなく、漏れなく、ダブリない** 状態になっているか
3. So what?/Why so? (縦) で **因果関係** が成り立っているか
4. 結論が課題の答えになっているか



# ケースワーク「蚊に刺されないためには？」

〔課題〕

蚊に刺されない  
ためには

〔結論〕

?

So What ?

Why So ?

退治

MECE

予防

- ・ 殺虫剤
- ・ 素手

蚊に近づかない

- ・ 人ごみの熱気を避ける
- ・ 草むら、水辺に近づかない

蚊を寄せ付けない

- ・ 汗を拭く
- ・ 虫除けスプレー
- ・ 長袖長ズボン

蚊が好まない環境を作る

体臭

- ・ ハーブを食べる
- ・ 肉を食べない

CO2

- ・ ビールを飲まない

(ご注意) 本資料は大阪市立大学商学部宮川研究室におけるゼミ用教材を目的に作成したものです。資料には事実ではなく仮説として設定された内容が含まれています。これ以外の目的で使用することは固くお断りします。

# ケースワークの結論を考えてみよう！

〔課題〕

蚊にさされないためには

予防

退治

〔結論〕

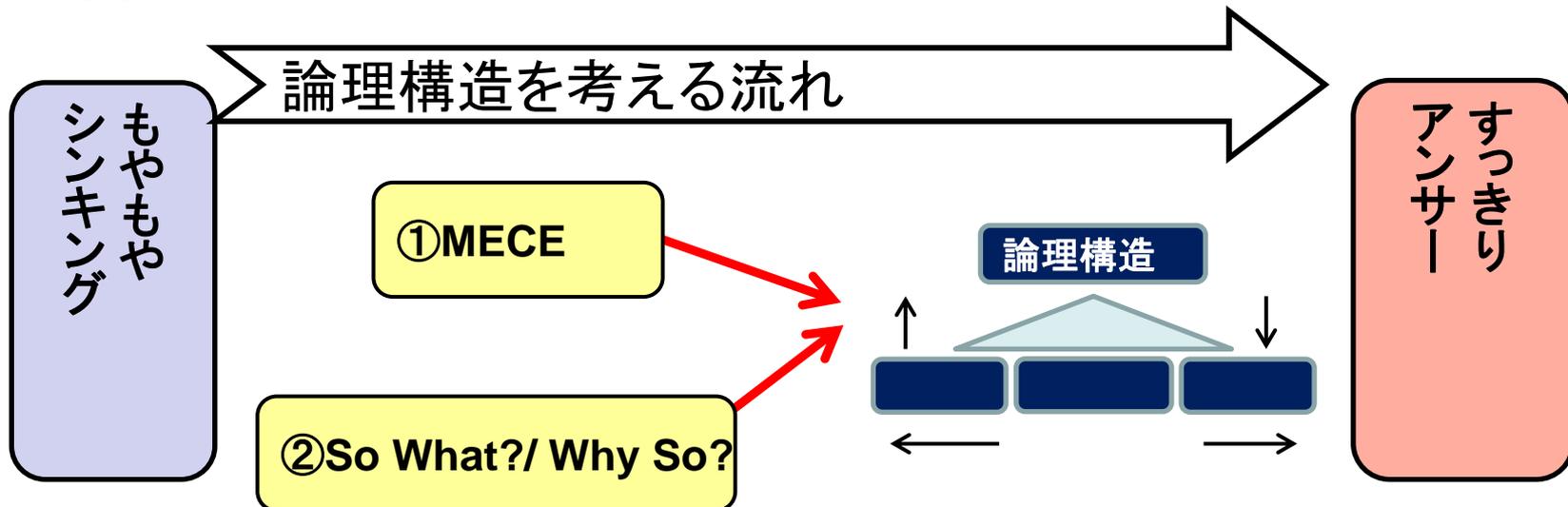
予防と退治の双方からアプローチ  
していくことが必要である！

# 総括

MECEやSo what?Why so?を組み合わせた論理構造を作ることで、(始めに挙げた問題点である)

感情的にならずに、自分の考えを整理できて、結論の説得力も増すので、課題解決までの流れを論理的に説明できる。

従って自分の考えを相手にわかりやすく忠実に伝えることができる。

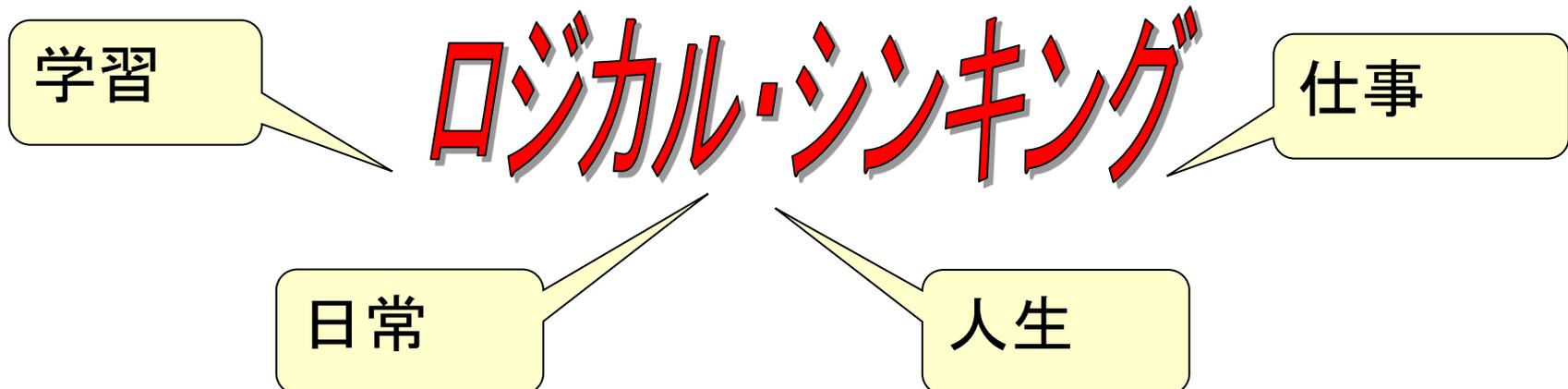


# あとがきと感想

この本はビジネスへの利用がメインでしたが、日常生活や、学習、人生など幅広い分野でも応用可能だと考えました。

また、ロジカルシンキングの理論というよりMECEとSowhat?/Why so? の論理構造を使った実践的でわかりやすい内容だったので、初心者の私達でもすぐに取り組みそうな印象を受けました。

ロジカルシンキングを日常で使いこなそう！！



(ご注意) 本資料は大阪市立大学商学部宮川研究室におけるゼミ用教材を目的に作成したものです。資料には事実ではなく仮説として設定された内容が含まれています。これ以外の目的で使用することは固くお断りします。

**ご静聴ありがとうございました**